

# トータル研修による機関リポジトリ 普及活動と次世代XooNlps

国立情報学研究所 CSI委託事業 領域2プロジェクト：  
新XooNlpsの開発/Libraryモジュールの開発と普及

代表機関：慶應義塾大学

連携機関：近畿大学 奈良大学 別府大学

## XooNlps利用機関を中心としたコミュニティ による機関リポジトリ普及活動

- ・構築/運用などのシステム面支援
- ・豊富なマニュアルの作成と公開
- ・ワークショップを開催し、評価環境の構築からシステムに縛られないPDF作成、メタデータ付与など広い範囲での実習を提供

## 次世代XooNlpsの開発と Libraryモジュールの改修作業

- ・理化学研究所で開発が計画されている次世代XooNlpsの仕様策定への参画
- ・既存利用機関へのサポート
- ・Libraryモジュールも対応できるよう対応を検討

二本の柱を中心としてプロジェクトを推進

# XooNlps利用機関を中心としたコミュニティによる

## 機関リポジトリ普及活動

- \* 構築/運用などのシステム面支援
- \* 豊富なマニュアルの作成と公開
- \* ワークショップを開催し、評価環境の構築からシステムに縛られないPDF作成、メタデータ付与など広い範囲での実習を提供

XooNlps利用機関を中心としたコミュニティによる機関リポジトリ普及活動

平成22年度 奈良県図書館協会 大学・専門図書館部会研修会  
(2010年10月22日 奈良女子大学)

- \* 実際にPCにXooNlpsをインストールし、サーバを構築するという内容
  - \* 奈良県図書館協会 大学・専門図書館部会の主催
  - \* 領域3：近畿における機関リポジトリコミュニティ形成の支援 のワークショップと同日
- \* 構築に利用したPCのお持ち帰りサービスも実施  
実際にお持ち帰りされた方も

- \* USBメモリから起動して利用できる構築済のXooNips環境を利用して、インストール後に必要となる簡単なカスタマイズ作業から実際にデータ登録までを作業してみるという内容
- \* USBメモリのイメージと作成方法／利用方法はXooNips研究会のサイトで公開しています  
<http://nijc.brain.riken.jp/xoonips/>

「つくる」「うごかす」「入力する」  
ー XooNlpsで機関リポジトリ構築を体感するー  
(2011年1月21日 近畿大学東大阪キャンパス)

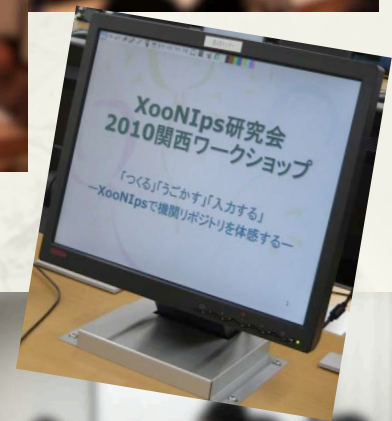
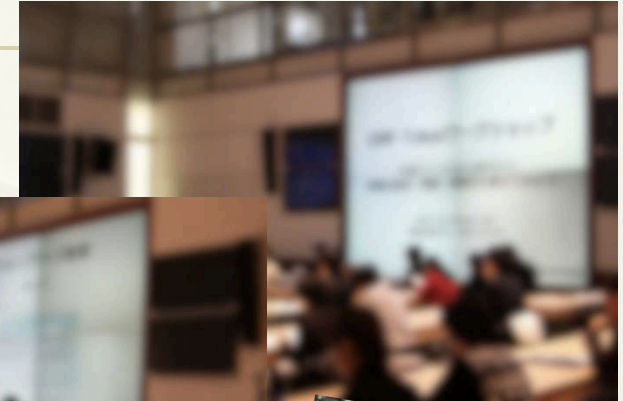
---

- \* USBメモリのXooNlps環境を利用したシステムを参加者各自が導入する作業を実施
- \* その環境を利用した実際に手を動かすグループワークの実施
  - \* スキャナを用いたPDFの作成作業  
講師：伊豆田幸司・青木斐氏(近畿大学中央図書館)
  - \* メタデータの活用  
講師：中村健氏(大阪市立大学学術情報総合センター)
  - \* 雑誌一冊単位での一括登録作業  
講師：石井保廣氏(別府大学附属図書館)



# 3度のワークショップにはたくさんの方々に 参加いただくことができました

国立情報学研究所学術情報リポジトリ構築連携支援事業  
リポジトリと大学図書館  
—もうそこまで来たりポジトリ—  
【日程】  
11月5日(金) 午後1時～  
【受付】  
1号館2階 121 パソコン室



# 次世代XooNlpsの開発

理化学研究所 奥村氏の発表資料より抜粋  
今年度中に開発／公開予定

## 目的

- ▶ 現行のXooNlpsは当初の目的を達成し、さらに、我々のプラットフォームだけでなく、慶應義塾大学図書館をはじめ機関リポジトリに採用されるようになった。
- ▶ しかしながら、利用機関の増加と共に、様々なニーズや課題が示されるようになってきた。
- ▶ これらの要望に答えるためXooNlpsをさらに発展させ利便性、運用性の向上を図る必要が出てきた。
- ▶ そこで、優れた操作性や機能を継承しつつ、新たに次世代システムの構築を行う。

## 外部システム連携

- ▶ OAI-PMH
- ▶ Handle System

## 公開に向けて

- ▶ **データの移行**
  - ・もちろん用意
  - ・我々のデータベースが移行できなくては意味が無い。
  - ・慶應義塾大学さんのkoaraも事前テストに協力して頂こう。
- ▶ 現XooNlpsを独自に改良をしているところも相談しましょう。
- ▶ **テスト公開**  
広くフィードバックを集めたい。
- ▶ **一般公開**  
ご期待。

次世代XooNlpsの開発  
と  
Libraryモジュールの  
改修作業

## XOOPS Cube Legacy 2.2 次世代XooNlps

システムモジュールの役割の細分化

Legacy 2.1:

- ・ **ユーザ管理**、レンダー、キャッシュ、プライベートメッセージ等

Legacy 2.2:

- ・ カテゴリ管理、**ワークフロー管理**、画像管理、**グループ管理**等

- モジュールの役割分担
- ・ **ユーザ管理**、**グループ管理**
  - ・ データベース
  - ・ **承認機構**
  - ・ OAI-PMH / ハーベスタ

## 新しい点

1. XOOPS Cube Legacy 2.2
2. アイテムタイプの定義
3. ユーザプロフィール
4. 承認機構
5. 外部システム連携

# 目的

- ▶ 現行のXooNlpsは当初の目的を達成し、さらに、我々のプラットフォームだけでなく、慶應義塾大学図書館をはじめ機関リポジトリに採用されるようになった。
- ▶ しかしながら、利用機関の増加と共に、様々なニーズや課題が示されるようになってきた。
- ▶ これらの要望に答えるためXooNlpsをさらに発展させ利便性、運用性の向上を図る必要が出てきた。
- ▶ そこで、優れた操作性や機能を継承しつつ、新たに次世代システムの構築を行う。



# XOOPS Cube Legacy 2.2

XOOPS Cube Legacy 2.2

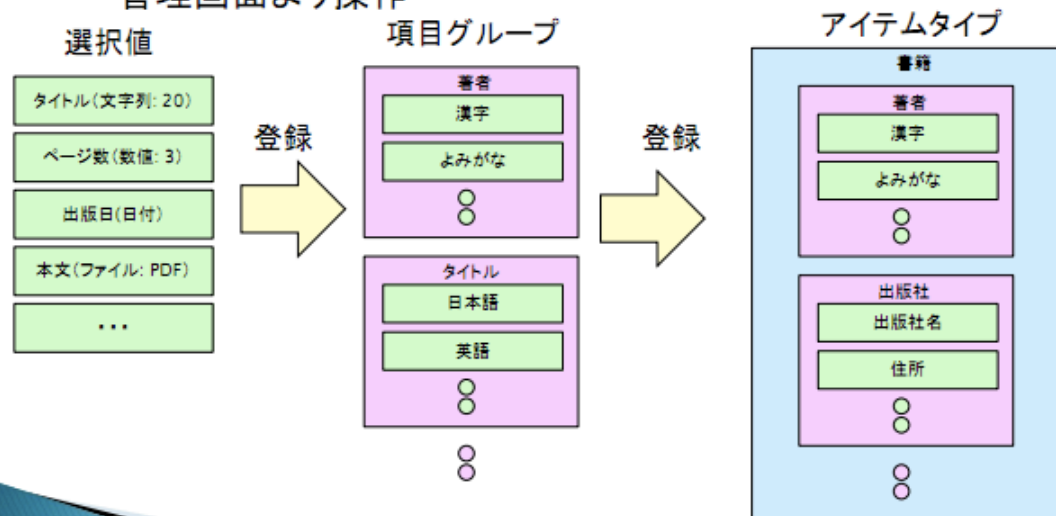
次世代XooNlps

- ▶ システムモジュールの役割の細分化
- ▶ Legacy 2.1 :
  - **ユーザ管理**、レンダラー、キャッシュ、プライベートメッセージ等
- ▶ Legacy 2.2 :
  - カテゴリ管理、**ワークフロー管理**、画像管理、**グループ管理**等

## アイテムタイプの定義



- ▶ これからは？
  - 管理画面より操作



## 外部システム連携

- ▶ OAI-PMH
- ▶ DOI
  - ハンドルシステム
- ▶ REST
- ▶ 外部認証
  - Shibboleth SP
    - ・ UPKIイニシアティブ <https://>
    - ・ 学術認証連携基盤(GakuNin)
  - OpenID
    - ・ mixi, Yahooなどコミュニティ
  - LDAP
    - ・ 学内システムとの連携など...

## 公開に向けて

- ▶ データの移行
  - もちろん用意
    - ・ 我々のデータベースが移行できなくては意味が無い。
    - ・ 慶應義塾大学さんのkoaraも事前テストに協力して頂こう。
  - 現XooNlpsを独自に改良をされているところも相談しましょう。
- ▶ テスト公開
  - 広くフィードバックを集めたい。
- ▶ 一般公開
  - 乞うご期待。

# さいごに

- \* 今年度以降の計画として
  - \* 次世代XooNlpsの開発・公開に併せた活動を計画
  - \* マニュアルやツール類の更なる拡充を目指す
  - \* より実践的なワークショップの開催  
などを計画
- \* 皆様よろしくご参加ください！